

金融経済概況

I. 全体感

道北地域の景気は、低迷しているものの、持ち直しの動きもみられる。

すなわち、最終需要面での動きをみると以下の通り。公共投資は持ち直している。個人消費は、政策効果を主因に、持ち直しの動きがみられている。一方、設備投資は低迷している。また、住宅投資は大幅な減少が続いている。

こうした中で、生産は一部に持ち直しの動きがみられるが、雇用環境は厳しい状況となっている。

金融面では、預金が引続き堅調なほか、貸出は前年をやや上回る水準で推移している。貸出約定平均金利は若干低下気味に推移している。

II. 実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：政策効果を主因に、持ち直しの動きがみられている。**

平成21年9月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、一部百貨店のリニューアル効果等により前年同月を上回った（前年比<同旭川地域>： $+2.3\% < +3.9\% >$ 、21/7～9月 $+1.2\% < +4.7\% >$ ）。ただ、別の一部百貨店の閉店に伴う既存店の嵩上げ効果もあり、実勢としては、厳しい状況が続いている。

9月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、貨物車は減少したものの、乗用車は、エコカー減税、買替え補助金の効果から、全体では前年同月を上回っており、好調な売れ行きとなっている（前年比： $+3.9\%$ 、21/7～9月 $+2.4\%$ ）。

9月の貨物輸送量は、水産物、木材は好調だったものの、紙・パルプ、食料品等の輸送減から、前年同月を下回った（前年比： $\Delta 3.8\%$ 、21/7～9月 $\Delta 1.2\%$ ）。

9月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、紋別空港で前年同月を上回ったが、その他の空港で前年同月を大幅に下回り、全体でも前年同月を大幅に下回った（前年比： $\Delta 10.9\% < \text{旭川空港} \Delta 10.2\% >$ 、21/7～9月 $\Delta 11.5\% < \text{同} \Delta 10.1\% >$ ）。

9月の電力消費量は、産業用で前年同月を下回ったものの、民生用で前年同月を上回ったため、全体では前年同月を若干上回った（前年比：+0.6%、21/7～9月△1.0%）。

(2) **公共投資：持ち直している。**

9月の公共工事請負金額（上川・宗谷・網走支庁管内）は、全支庁管内で大幅な増加となったため、全体でも前年同月を大幅に上回った（前年比：+44.7%、21/7～9月+20.3%）。

(3) **設備投資：低迷している。**

道北地域の「企業短期経済観測調査（9月調査）」における21年度設備投資額をみると、前年度同期実績対比で上期4割強の減少となった後、下期には、6月調査比で上方修正の結果、2割弱の増加となる計画である（21年度下期計画前年同期比：+19.2%）。

9月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、稚内市では申請がみられなかったが、旭川・北見・網走市で前年同月を大幅に上回り、全体では前年同月を上回った（前年比：+3.7%＜旭川市+84.9%＞）21/7～9月△5.4%＜同+12.8%＞）

(4) **住宅投資：大幅な減少が続いている。**

9月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、稚内市を除く3市で前年同月を下回り、全体では前年同月を大幅に下回った（前年比：△36.2%＜旭川市△43.5%＞、21/7～9月△26.8%＜同△27.6%＞）。

2. 業種別動向

（第一次産業）

農作物の生育状況（10月15日現在）をみると、水稻は、生育の遅れや降雨のため平年より遅れて収穫作業が終了した。畑作では、小豆の収穫作業が平年より遅れて終了したほか、その他多くの作物でも平年より収穫作業が遅れている。

9月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、秋鮭[※]、スケソウ、カレイが好調だったことから、全体では、水揚げ数量・金額ともに前年同月を上回った（数量前年比：+31.5%、金額前年比：+3.4%、21/7～9月数量前年比：+12.7%、金額前年比：△9.7%）。

9月の生乳出荷量は、前年同月を上回る水準が続いている（前年比：+2.2%、21/7～9月+2.2%）。

※ 平成21年11月10日公表分に誤りがありました。「秋鮭は落ち込んだものの」のうち「は落ち込んだものの」を削除願います。ご不便をおかけし申し訳ございませんでした。

（製造業）

9月の製材出荷量（速報値）は、広葉樹の道外向けが増加したものの、道内向けが減少したほか、針葉樹は道内・道外向け共に減少したことから、全体では前年同月を大幅に下回った（前年比：△23.6%、21/7～9月△23.4%）。

普通合板の出荷量は、道内・道外向け共に減少したことから、前年同月を大幅に下回った（21/8月前年比：△16.1%、21/4～6月△6.3%）。

紙・パルプの出荷量は、板紙が前年同月を上回ったが、その他の用紙で前年同月を下回ったため、全体では前年を下回る水準で推移している。

電子部品関連では、携帯電話向け部品を中心に、生産および出荷が、持ち直している。

3. 雇用・倒産動向

9月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、稚内・北見地区で前年同月を上回ったものの、旭川・網走地区で前年同月を下回ったことから全体では、前年同月を若干下回った（4地区合計前年比：△2.5%＜旭川地区△11.2%＞、21/7～9月△1.7%＜同△7.7%＞）。9月の有効求人倍率（常用）は、稚内地区で前年同月を上回ったが、それ以外の地区では前年同月を下回っており、雇用環境は厳しい状況となっている。もっとも、ここ数カ月の流れをみると、緩やかではあるが持ち直し傾向にある。

9月の倒産件数は4件、負債総額は6億円となり、前年との対比では大幅に減少している（21/7～9月中件数：17件＜前年同期比：△51.4%＞、同負債総額：44億円＜前年同期比：△76.9%＞）。

Ⅲ. 金融動向

9月末の金融機関預金残高は、個人預金を中心に堅調な動きが続いている（表面預金残高前年比：+2.6%、前月比△0.1%）。

9月末の金融機関貸出残高は、前年同月末をやや上回る水準で推移している（貸出残高前年比：+0.1%、前月比+1.4%）。

9月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、若干低下気味に推移している（2.086%、前月比：△0.024%ポイント）。

9月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は142億円と前年同月（141億円）を1億円下回った。一方、払出した銀行券は98億円と前年同月（90億円）を8億円上回った。この結果、受超額（45億円）は前年同月（52億円）を7億円下回った。10月の受入れは78億円（前年同月103億円）、払出しは99億円（前年同月138億円）となった結果、払超額は21億円となった（前年同月は35億円の払超）。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

道北：上川、宗谷、網走支庁管内、P=速報値 r=修正値

	数量・金額 21/9月 (合板は21/8月)	前年同月(期)比(%)				備 考 (資料出所等)	
		21/4~6	21/7~9	21/8	21/9		
漁業水揚	数量(千トン)	34	△ 7.6	12.7	19.8	31.5	稚内・紋別・ 網走・枝幸港
	金額(百万円)	5,114	△28.6	△ 9.7	△13.3	3.4	
生乳	出荷(トン)	84,030	1.9	2.2	1.6	2.2	ホクレン旭川・稚内・ 北見支所
製材	生産(千m ³)	P 33	△31.0	△23.1	△21.2	△23.6	上川・網走支庁 林務課
	うち針葉樹	29	△32.7	△24.4	△21.8	△25.7	
	広葉樹	3	△12.3	△ 6.9	△13.8	2.1	
	出荷(千m ³)	P 34	△31.9	△23.4	△20.3	△23.6	
	うち針葉樹	32	△33.6	△25.1	△23.6	△23.8	
	広葉樹	3	△11.5	△ 4.1	24.7	△21.3	
	在庫(千m ³)	P 40	※1 1.8	※2 8.5	9.2	8.5	
合板	生産(千m ²)	3,796	△ 0.7	n.a	△ 9.4	n.a.	
	出荷(千m ²)	4,285	△ 6.3	n.a	△16.1	n.a.	
	在庫(千m ²)	8,214	※1 3.1	n.a	8.1	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	26,544	△ 0.7	20.3	58.2	44.7	北海道建設業 信用保証(株)
	うち上川	11,523	2.0	19.5	63.2	26.2	
	宗谷	4,278	34.0	15.8	66.4	57.9	
	網走	10,743	△15.9	23.2	46.4	65.3	
	確認申請床面積(千m ²)	28	△27.8	△19.8	△18.4	△27.3	旭川・稚内・ 網走・北見市
	うち居住用	19	△32.5	△26.8	△25.1	△36.2	
	非居住用	9	△20.7	△ 5.4	△ 9.2	3.7	
旭川市確認申請床面積(千m ²)	18	△13.7	△16.9	△ 1.9	△26.4	旭川市	
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	114	△13.5	△33.9	△30.1	△54.0		
消費	大型店売上高(百万円)	4,447	0.9	※3 1.2	※3 3.8	※3 2.3	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	3,097	△ 5.7	2.4	13.4	3.9	自販連
	うち乗用車	2,662	△ 6.4	4.1	13.0	7.4	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	237,211	△17.6	△11.5	△13.4	△10.9	旭川・稚内・ 女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	952	△ 7.0	△ 1.2	2.4	△ 3.8	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	439,965	△ 0.5	△ 1.0	△ 2.8	0.6	北海道電力

注) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

※1 21/6月末前年同月比

※2 21/9月末前年同月比

※3 一部大型店の閉店に伴い、前年同月比調整済。

		数量・金額 21/9月	前年同月(期)比(%)				備考 (資料出所等)	
			21/4~6	21/7~9	21/8	21/9		
雇 用	常用新規求人数(人)	2,831	△12.9	△1.7	△0.6	△2.5	旭川・稚内・北見・網走 公共職業安定所	
	旭川	1,488	△15.2	△7.7	△5.9	△11.2		
	稚内	320	△6.9	26.2	55.6	19.4		
	北見・網走合計	1,023	△10.8	1.9	△1.7	6.3		
倒 産	件数(件)	4	△30.0	△51.4	△50.0	△42.9	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額(百万円)	604	△7.8	△76.9	△43.8	△52.5		
金 融	手形交換高(百万円)	44,754	△14.8	△12.2	△0.5	△24.4	札幌銀行協会 (道北7手形交換所分)	
	取引停止処分(枚)	3	△37.5	△66.7	0	△80.0		
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	33,693	※1 2.3	※2 2.6	2.0	2.6	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	15,200	1.0	0.1	0.3	0.1		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利(%)	総合	2.086	※3 2.154 (△0.012)	※4 2.086 (△0.024)	※5 △0.001		※5 △0.024
		短期	1.762	1.852 (0.005)	1.762 (△0.055)	△0.001		△0.055
		長期	2.209	2.266 (△0.023)	2.209 (0.002)	△0.009		0.002
	銀行券受入高(百万円)	14,239 21/10月: 7,782	△11.6	△12.6	△23.7	0.7		
払出高(百万円)	9,750 21/10月: 9,917	2.0	1.7	8.3	8.7			

※1 21/6月末前年同月比

※2 21/9月末前年同月比

※3 21/6月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント

※4 21/9月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント

※5 前月比増減(△)ポイント、一部行については21/7月分より旭川市内全店舗を集計

○有効求人倍率(常用)

()内は前年

年/月	旭川		稚内		北見		網走	
	倍	()	倍	()	倍	()	倍	()
20/10	0.44	(0.52)	0.51	(0.57)	0.51	(0.71)	0.53	(0.60)
11	0.40	(0.46)	0.50	(0.50)	0.46	(0.68)	0.48	(0.57)
12	0.37	(0.41)	0.43	(0.45)	0.46	(0.65)	0.39	(0.57)
21/1	0.36	(0.43)	0.46	(0.42)	0.44	(0.64)	0.41	(0.55)
2	0.37	(0.47)	0.51	(0.55)	0.44	(0.62)	0.45	(0.53)
3	0.37	(0.50)	0.48	(0.60)	0.40	(0.53)	0.46	(0.55)
4	0.36	(0.44)	0.43	(0.53)	0.35	(0.47)	0.43	(0.48)
5	0.33	(0.42)	0.48	(0.60)	0.32	(0.44)	0.42	(0.45)
6	0.32	(0.41)	0.58	(0.65)	0.35	(0.45)	0.44	(0.52)
7	0.34	(0.41)	0.57	(0.66)	0.40	(0.46)	0.44	(0.60)
8	0.36	(0.41)	0.60	(0.57)	0.43	(0.48)	0.51	(0.65)
9	0.39	(0.45)	0.69	(0.56)	0.51	(0.52)	0.52	(0.63)

公共職業安定所調べ